

令和 7 年度

あおもりの川を愛する会通常総会

(案)

日時： 令和 7 年 5 月 15 日（木） 14：30～

場所： アラスカ会館

令和7年度 あおもりの川を愛する会
－ 総 会 次 第 －

第1部 総 会 (14:30～16:00)

1. 開 会 14:30～
2. 会長挨拶（佐々木幹夫会長） 14:30～14:35
3. 日本河川協会挨拶 14:35～14:40
4. 議 事 14:40～15:15
 - 議案1号 令和6年度事業報告の承認に関する件
 - 議案2号 令和6年度収支決算報告及び監査報告の承認に関する件
 - 議案3号 令和7年度事業計画案の承認に関する件
 - 議案4号 令和7年度収支予算案の承認に関する件
 - 議案5号 その他
5. 活動報告等 15:15～15:50
 - ・源流域の標柱建立
 - ・駒込ダム本体建設工事見学会
 - ・魚類の移動経路の維持活動
 - ・親しめる川づくりサークル（弘前市）
6. 閉 会

第2部 講 演 会 (16:00～16:50)

講師：NPO 法人奥入瀬自然観光資源研究会

理事 川村祐一氏

演題 「奥入瀬溪流の成立と自然の魅力」

第3部 懇 親 会 (17:00～19:00)

議案 1 号

令和 6 年度 事業報告

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

1 総 会

令和 6 年度総会を 5 月 16 日アラスカ会館に於いて開催しました。当日、日本河川協会常務理事志賀文夫氏よりご挨拶をいただきました。(参加者 39 名)

(参考)

あおもりの川を愛する会 基本方針

1. 柔軟にものを考え、自由に発言できる個人会員が自発的に運営する。
2. 各人が川や水辺に関し興味を感じたことの議論を深め、会報、総会で意見交換を行う。
3. 川の文化の発展に貢献できることを発信する。

2 事業報告

1) 幹事会開催

令和 6 年 4 月 10 日 第 1 回

令和 6 年 12 月 12 日 第 2 回

2) 「水辺で乾杯」水辺関心創造アクション

全国一斉社会実態として「水辺で乾杯」が 7 月 5 日午後 7 時 7 分に行われました。当会も参加し各場所（堤川 40 人、土淵川 22 人、田名部川 22 人、浅水川 12 人、旧十川 28 人）に集まって頂き川のほとりで乾杯致しました。

(参加者 124 名)

3) 後長根川源流域の標柱建立活動

令和 6 年 7 月 18 日標柱の建立を弘前市に流れる後長根川の源流の地に標柱を建立しました。毎年 1 ヶ所、源流の地に標柱を建立しており、今年で 18 本目となりました。(参加者 11 名)

＜大畑川、野辺地川、蟹田川、田名部川、土淵川、天田内川、浅水川、鳴沢川、十川、松館川、熊ノ沢川、浅瀬石川、大童子川、川内川、浅虫川、熊原川、飯詰川＞

4) 河川文化講演会

①令和 6 年 5 月 16 日アラスカ会館に於いて、総会終了後、元教諭本田伸氏が演題「描かれた岩木川～河川の利用と人々の生活」開催しました。(参加者 42 名)

②令和 6 年 8 月 8 日五所川原市「オルテンシア」ふるさと交流圏民センターに於いて「河川技術講演会」を開催しました。

講師は、国土交通省東北地方整備局企画部長 宮本健也氏が演題「東北地方の社会資本整備について」と弘前市立博物館主査兼学芸員小田桐睦弥氏が演題「津軽の災害史」で行いました。(参加者 211 名)

5) 蔦川の清掃活動

令和6年9月3日に第18回目となります蔦川（旧十和田湖町）の清掃活動が
焼山町会長並びに会員が参加され、例年通り分別袋を渡しごみ拾いを行いました。
（参加者 72 名）

6) 魚類の移動経路の維持活動

令和6年9月3日イワナの人工産卵床づくりの活動からイワナの生息環境の保全
の移行で魚道の調査を行いました。（参加者 15 名）

7) 駒込ダム本体建設工事見学会

令和6年10月18日駒込ダム建設所のご協力を頂き、「駒込ダム本体建設工事見
学会」を行ないました。（参加者 9 名）

8) 津波講演会

令和6年11月2日リンクステーションホール青森において「陸奥湾沿岸津波講
演会を行いました。（参加者 112 名）

9) サークル活動

次第の通り

10) 会報の発行

令和6年度 第29号「わの川だより」を令和7年3月31日に発行しました。

11) 情報の発信

インターネットホームページの内容向上、E-Mail の交換により、川の文化の発展
に寄与する為、会員同士の情報交換、一般の方々への情報発信を行いました。
（HPにアクセスする際、「あおもりの川を愛する会」をYahoo で検索して下さい）

令和6年度収支決算報告

(自 令和6年 4月1日 ～ 至 令和7年 3月31日)

収入の部

円

項目	予算	決算	増減	摘 要
自主財源	405,430	408,562	3,132	
日本河川協会助成金	17,000	17,000	0	日本河川協会会員34人×500円
あおもりの川を愛する会会費	174,000	177,000	3,000	あおもりの川を愛する会会員一人あたり1,000円
諸収入	1	133	132	銀行利息
前年繰り越し	214,429	214,429	0	
助成財源	440,000	440,000	0	
青森県河川砂防協会協賛金	200,000	200,000	0	河川文化講演会・標柱建立
青森県土木施工管理技士会協賛金	60,000	60,000	0	河川技術講演会
青森県測量設計コンサルタント協会協賛金	30,000	30,000	0	河川技術講演会
日本技術士会 東北本部青森県支部協賛金	10,000	10,000	0	河川技術講演会
東北地域づくり協会	140,000	140,000	0	河川技術講演会
合計	845,430	848,562	3,132	

支出の部

円

項目	予算	決算	増減	摘 要
総会費	50,000	44,500	-5,500	アラスカ会館(令和6年5月16日)
河川文化講演会(河川技術講演会)	300,000	355,304	55,304	オルテンシア
奥入瀬・鳶川清掃活動	10,000	8,087	-1,913	ゴミ袋・軍手他(令和6年9月3日)
新イワナの産卵床作り	10,000	0	-10,000	活動無し
会報発行	30,000	28,905	-1,095	令和7年3月31日 1回発行
情報発信・活動(インターネット)	50,000	50,000	0	校正・作成料、メンテナンス
通信費	80,000	76,042	-3,958	郵送料・振込手数料
会議費	40,000	36,176	-3,824	幹事会(2回)
源流域の標柱建立活動	30,000	30,000	0	後長根川(令和6年7月18日)
津波講演会	10,000	4,400	-5,600	CPDS登録(令和6年11月2日)
事務用品費	10,000	5,609	-4,391	封筒、用紙
予備費	225,430	0	-225,430	
合計	845,430	639,023	-206,407	

収入合計848,562－支出合計639,023=209,539 繰越残高

令和 7 年度事業計画（案）

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

1 基本的活動方向

1. 柔軟にものを考え、自由に発言できる個人会員が自発的に運営する。
2. 各人が川や水辺に関し興味を感じたことの議論を深め、会報、総会で意見交換を行う。
3. 川の文化の発展に貢献できることを発信する。

2 令和 7 年度事業計画

1) 総 会

会員が一堂に会し、直接意見交換や討論をして、年に 1 回実施します。
青森の川の文化発展に寄与できるテーマを探り、会報、ホームページなどを通して会員に周知し、共に各人が、それぞれの活動により深められた論点を持って意見交換ができるような場を提供します。

2) 幹事会

会の運営等について、検討、連絡調整及び審議等を行う。

3) 活 動

川の文化の発展に貢献するため、一般の方々への当会の認知、PR を兼ねて活動を実施する。

I. サークル活動

- ・堤川を愛する会（青森市）
- ・親しめる川づくりサークル（弘前市）
- ・ジョイリバーおいらせ（十和田市）
- ・サークル「母なる川」（五所川原市）

II. 青森の川の文化発展に寄与できるテーマで河川文化講演会の開催

- ① 青森河川文化講演会（5 月 15 日）於：アラスカ
- ② 河川技術講演会（8 月 8 日）於：オルテンシア（五所川原市）

III. 水辺で乾杯（7 月 7 日 県内 6 ヶ所）

IV. 源流域の地標柱建立活動（7 月 10 日）堤川

V. 奥入瀬溪流・鳶川清掃活動・魚道点検（9 月 2 日＜予備日 9 月 9 日＞）

VI. 駒込ダム本体建設工事見学会（10 月 22 日予定）

VII. 津波講演会

4) 会報の発行

年 1 回会員に情報を配信する。

5) 情報の発信

インターネット「あおもりの川を愛する会」ホームページの内容向上、E-Mail の交換により、会員同士の情報交換、一般の方々への情報発信を行い、川の文化の発展に寄与して行く。ホームページの改訂を適宜に行い、会員に最新の情報が伝達されるとともに、一般の方々が気軽にアクセスできるようにしたい。（HP にアクセスする際、「あおもりの川を愛する会」を Yahoo で検索して下さい）

令和7年度収支予算(案)

(自 令和7年 4月1日 ～ 至 令和8年 3月31日)

収入の部

円

項 目	予 算	摘 要
自主財源	402,672	
日本河川協会助成金	17,000	日本河川協会個人会員一人あたり500円
あおもりの川を愛する会会費	176,000	愛する会会員一人あたり1,000円
諸収入	133	銀行利息
前年度繰り越し	209,539	
助成財源	440,000	
青森県河川砂防協会協賛金	200,000	河川文化講演会他
青森県土木施工管理技士会協賛金	60,000	河川技術講演会
青森県測量設計コンサルタント協会協賛金	30,000	河川技術講演会
日本技術士会 東北本部青森県支部協賛金	10,000	河川技術講演会
東北地域づくり協会	140,000	河川技術講演会
合計	842,672	

支出の部

円

項 目	予 算	摘 要
総会費	50,000	
河川文化講演会	300,000	河川技術講演会
蔦川清掃活動/魚道点検	10,000	ごみ袋、軍手他
津波講演会	10,000	CPDS申請手数料等
会報発行	30,000	年1回発行
情報発信・活動(インターネット)	50,000	(1年度分HP内容の更新)
通信費	80,000	各案内等発送料
会議費	40,000	幹事会
源流域の標柱建立活動	30,000	源流建立柱等
事務用品費	10,000	封筒他
予備費	232,672	
合計	842,672	

収入合計－支出合計＝0